

～10年後の中心市街地～

池田翼虎 相子遥
亀本幸汰 郡司掛晃

中心市街地の理想像

「公園と商店街の融合」

これまでの活動

1. 商店街・経済政策の知識をインプット

2. 中心市街地の現状リサーチ

- ・中心市街地の視察
- ・駅前での若者をターゲットにしたヒアリング調査
- ・市内飲食店に対する活動調査

3. 現状分析

4. 中心市街地の理想像

現状リサーチからわかったこと

中心市街地の視察

- 飲食店同士が離れている
- お店がやっているのかわからない
- 錆の多さ
- 空き家&廃ビルの多さ
- ベルロードの標記が小さい

ヒアリング調査において若者をターゲットにする理由

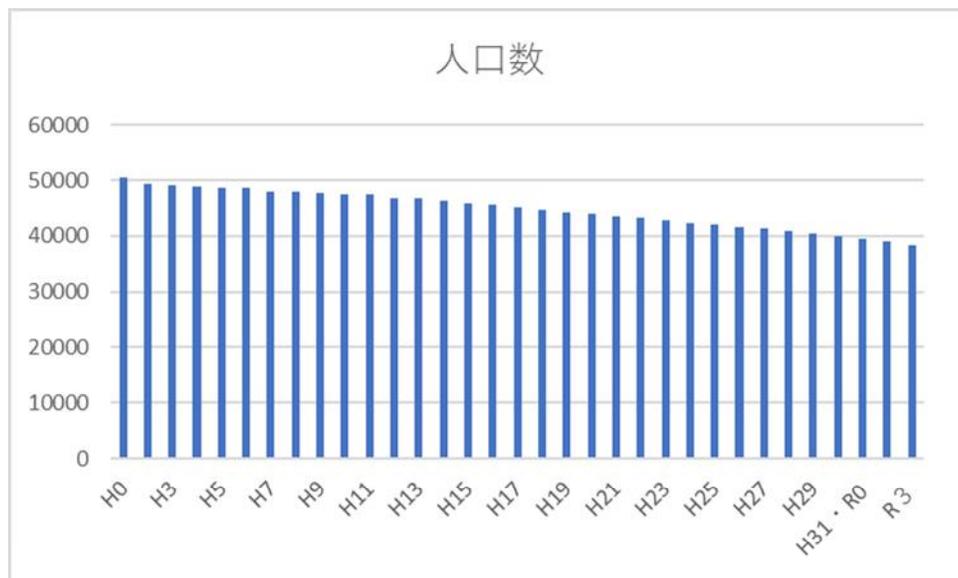
- 若者をターゲット

→若者層(0~49)とベテラン層(50~100)の人口を比較すると約6000人ベテラン層が多い

- 年々人口が減る中、若者が大いに減っている

→若者が必要とする町とは

- 若者の都市郊外への人口流入が今度課題になっていく



※※※ 年代別 ※※※

年代	人口数	人口数	人口数
0~4	583	515	1,098
5~9	641	590	1,231
10~14	766	707	1,473
15~19	911	689	1,600
20~24	865	697	1,562
25~29	822	702	1,524
30~34	821	779	1,600
35~39	985	953	1,938
40~44	1,097	1,089	2,186
45~49	1,413	1,394	2,807
50~54	1,291	1,351	2,642
55~59	1,242	1,283	2,525
60~64	1,192	1,278	2,470
65~69	1,229	1,523	2,752
70~74	1,608	1,992	3,600
75~79	1,081	1,492	2,573
80~84	843	1,406	2,249
85~89	575	1,010	1,585
90~94	204	484	688
95~99	56	193	249

ヒアリング調査の結果

年齢	性別	滝川に合ったらよいと思うもの	ベルロードの現状について	ベルロードにほしいもの	滝川市の悪いところ	自由記入欄
19	女	様々な飲食店・映画	お店	スタバ	夜誰も歩いていない→怖い	スタバ
18	女	無	無	無	駅前にコンビニ	無
18	女	服屋	栄えてない	学生がいけるような飲食店	無	無
18	女	飲食店	遊ぶ場	スタバ	電車の本数	飲食店作って
17	女	映画・スタバ	さみしい	プリクラ	道が悪い	無
17	女	スタバ	無	スタバ	治安が悪い	無
17	女	無	無	気軽に立ち入れる店	栄えてるところが偏っている	無
17	女	休憩所（勉強できるスペース）	暗い	軽食が変える場	ベルロードの屋根が古い	滝川市のことを知りたい
17	女	歌や	自転車が通りやすい	歌や	無	無
17	女	地下鉄	さみしい	コンビニ	資金がないところ	無
17	男	ラウワン	店がない	無	資金がないところ	無
17	男	ショッピングモール	閉鎖的	ミスド	除雪作業	無
17	男	ゲーセン	人のいない通学路	学生が遊べる場	道が悪い	無
16	男	無	さみしい	テーブル・ベンチ・お店	無	無
16	男	ホテル	シャッターだらけ	デートスポット	高齢者に○・若者に優しくない	無
16	女	駅近の遊ぶ場	お店が少ない	暇をつぶせる場	無	無
16	男	café	シャッターだらけ	憩いの場	無	無
16	男	巨大な公園	シャッターだらけ	飲食店	シャッターが多い	無
16	男	ラウワン	活気がない	ラウワン	高齢者が多い	無
16	女	カラオケ	さみしい	café	無	無
16	男	無	無	無	服を買える場	無
15	男	卓球所	活気がない	ファストフード店	人が多い	無
15	女	café	店がない	活気がない・smileビルの変わり	遊べる場が散らばっている	無
15	男	無	ガラガラ	ファストフード店	無	無
15	女	大きいデパート	壊していい	コンビニ	無	無
15	男	映画館	コンビニ多い	ツルは	中心市街地に逆に何も無い	無
15	女	タータンの競技場	怖い	あかり	無	無

1. 滝川市にほしいもの

- café
- 巨大な公園

2. 中心市街地の現状について

- さみしい
- 活気がない

3. 中心市街地にほしいもの

- café
- 気軽に立ち寄れるお店

4. 中心市街地の悪いところ

- 道が悪い
- 治安が悪い

市内飲食店に対する活動調査

	年数	客数（平日／休日）	売上（平日／休日）	例大祭	10年後
一般ファストフード店		70／90	80,000／100,000		
A店	43	40／80	50,000／100,000	×	○
B店	20	75／85	60,000／76,500	×	△
C店	17	10／10	10,000／15,000	×	×
D店	65	50／70	50,000／90,000		×
E店	53	30／50	15,000／20,000	×	△
F店	10	20／弁当主体	20,000／？	×	○
G店	31	60／80	72,000／96,000		○

現狀分析

ヒアリング調査や中心市街地の 視察を通してわかってきたこと

- **ベルロードのシャッター街化 = 中心市街地の発展を妨げている**
- **駅前の視覚が悪い**
- **飲食店のバラつきによる集客力の低下**
- **ベルロードの老朽化**
- **学生（若者）の勉強する場がない**
- **緑が少ない**

公園を中心とした新たな中心市街地を作る

- 中心市街地の場所を変えないが、中心市街地に新しい建物を建てる**
- 他県・他都市からの自営業者や新しく事業を始めたい人を呼ぶ**

どのように呼ぶ??

- 設備や場所代を市が負担→若者がチャレンジしやすい街・環境を作る**

現状分析からみた理想像

中心市街地の理想像

「公園と商店街の融合」

現状と理想像の紐づけ

1.公園があるメリット

2.中心市街地に人が住んでもらうためには

3.商店街に自営業者を呼ぶには

1. 公園があるメリット

国土交通省より

健康

子育て教育効果

観光復興効果

経済活性化効果

○都市公園は、屋外での自然とのふれあいや、集団の中で身体を動かす遊びの場を提供することで、子どもの健全な発育に不可欠な効果を有する。

子育て支援の充実



千秋が原南公園

【公園に、保育士常駐による子育て相談・交流支援、一時保育室を整備。多くの子育て世代をサポート】

スポーツを通じた子供の育成



淡路佐野運動公園

【大規模な少年野球大会、現役野球選手による少年野球教室の開催の場となり、子供達の教育、夢を育む場として寄与】

子どもの創造力を育む



こどもの森

【子ども達が創造力を働かせて次々と新しい遊びを生み出せる場を提供する事で、子ども達の健全な発育に寄与】

環境に対する興味・関心を高める



鳥川溪谷緑地

【溪谷の自然を守り、活かした本公園では市内小学校の環境学習会を開催。多くの子供たちに体験型環境学習の場を提供】

○都市公園は、地域の資源や文化と一体となり、観光資源として多数の観光客を誘引し、地域の観光振興に寄与する効果を有する。

○都市公園は、観光の拠点となることによって、物販・飲食・宿泊等観光消費の拡大や、他の観光関連施設への波及効果などにより地域の観光振興に寄与する効果を有する。

花修景による地域活性化



国営ひたち海浜公園

【公園の大規模花修景が、市を訪れる年間観光客の半数を超える約180万人が訪れる地域の観光振興拠点となり地域の活性化に寄与】

自然とアートの融合による観光振興



モエリ沼公園

【埋立処分場だった場所が、自然とアートが融合した美しい公園として整備したことで年間70万人以上が訪れる市の主要観光施設に変化】

歴史的風致によるインバウンド増加



鷹揚公園

【さくらまつりに毎年200万人以上の観光客が訪れる等、地域の観光振興拠点としてインバウンド誘致、地域の活性化に寄与】

民間活力導入による賑わい創出



【民間事業者による、パークゴルフ場やウォーターズライダー等の充実を図り、通年型観光施設として来訪者が増加】

○都市公園は、自然とのふれあいや屋外レクリエーション、余暇活動の場として利用されることで、子どもから高齢者まで幅広い世代の心身のリフレッシュや健康増進等に寄与する。

スポーツに親しむ機会を提供



佐久総合運動公園

【競技場やマレットゴルフ場の整備等により、子どもから高齢者まで幅広い年代の住民に対してスポーツに親しむ機会を提供】

自然の中で心身をリフレッシュする機会を提供



金ヶ崎公園

【小高い丘陵地にある公園が四季の自然を感じ、適度なハイキングが楽しめる場として心身のリフレッシュや高齢者の健康増進に寄与】

健康的なライフスタイルの提供



服部緑地

【自然に囲まれた公園内でガーデンヨガやウォーキングなどの運動機会を提供することで健康づくりに寄与】

レクリエーション空間の提供



竜田古道の里公園

【一般廃棄物の最終処分跡地を公園整備。花見やバーベキューなど多くの来訪者が訪れる憩いの場を提供】

○都市公園は、公園が中心となったイベントの開催等により、地域経済を活性化させる効果を有する。
○都市公園は、地域の雇用の場を創出し、地域経済を活性化させる効果を有する。
○都市公園は、周辺への新たな企業立地や住宅立地等を誘発することにより、地域経済活性化の効果を有する。

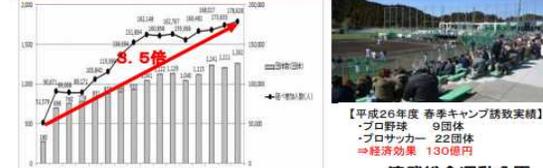
花による観光スポットの創出



羊山公園

【園内の「芝桜の丘」が、春の秩父路を彩る観光スポットとなり、年間50万人以上の来園者が訪れ、15億円以上の経済効果を創出】

プロ野球キャンプ誘致による経済活性化



【平成26年度 春季キャンプ誘致実績】
・プロ野球 9団体
・プロサッカー 22団体
⇒経済効果 130億円

清武総合運動公園

【運動公園へのプロ野球キャンプ誘致により、キャンプ期間中に約17万人の観客が来場、周辺地域への経済効果は試算で130億円に】

歴史・文化の発信で中心市街地を活性化



宇都宮城址公園

【宇都宮城の一部復元と、歴史を伝える祭りや、地域の食を味わう祭りなど、様々なイベントを通して地域を活性化】

都心の魅力向上による集客力増



勝山公園

【公園の再整備後、公園周辺に高層マンションが建設され、人口が大幅に増加。多彩なイベントの開催により、年間370万人が訪れる】

**公園があることで生活水準の
向上が見込まれる**

2. 中心市街地に人が住んでもらうためには

主なターゲットは子育て世帯

・なぜ子育て世帯がターゲットか

→公園という子供の発達・発育に必要な要素を使い子育て世帯を呼び込むことで、子育て世帯の消費の増加を促す・子供の目が届くところに働き場を設けられる・治安の維持が向上することが見込まれる。

・中心市街地の中に保育所を作って保育の一環として公園の利用を進める

→公園の利用促進、近くの保育場へ通ってくれる安心感+育児への負担削減

・中心市街地に住んでもらう子育て世帯に「滝川住み替え支援補助制度」の金額上限アップ

例：月額家賃補助の上限2万円を3万円にアップ

子育て世帯が住みよい町へ

3. 商店街に自営業者を呼ぶには

自営業者にとってチャレンジしやすい町へ

チャレンジしやすい町とは??

- ・自営業を始めるにはお金がかかる、そのため**リスク**が伴う
- 店内設備を市が整える、また場所の提供



理想像からの効果

- ・ **新たな雇用の創出**
- ・ **子育て世帯を中心とした市内住み替えの増加**
- ・ **治安の改善による住みやすい町へ**
- ・ **老朽化施設の改善**
- ・ **都市機能の集約化**